

原子炉利用研究者グループ幹事会 議事録

1. 日 時：平成 25 年 10 月 20 日（月） 12:00～13:00
2. 場 所：京都大学原子炉実験所図書棟会議室
3. 出席者：（首都大）海老原、（東北大）永井、（金沢大）佐藤、（京大）土田、
（大阪府大）堀史説、（徳島大）堀均
（京大炉）増永、高宮、田中、櫻井、齋藤、田野、八島（敬称略、順不同）
（所外 6 名、所内 7 名）

4. 配布資料：議事次第

5. 議事

（1）選挙について

- ・ 次期運営委員会候補者の投票結果を開示して、以下の運営委員会候補者を決定した。

化学系 海老原充

物理系 小林義男

生物医学系 平塚純一

工学系については、同票者が 2 名であったので、共同利用頻度等を考慮に入れて、後日、回議にて決定することになった。

- ・ 次期共同利用研究委員会委員候補者の投票結果を開示して、以下の候補者を決定した。

化学系 佐々木隆之

物理系 田崎誠司 藤暢輔

生物医学系 中村裕之 宮武伸一

工学系 土田秀次 橋本憲吾

化学系の一名については、同票者が 2 名であったので、運営委員会候補者と同様に共同利用頻度等を考慮に入れて、後日、回議にて決定することになった。

- ・ 次期幹事の投票結果を元に選出した。

増永幹事より、幹事定数について、所内 13 名、所外 9 名の提案があり、承認された。以下の 22 名を選出した。

所内； 櫻井良憲 増永慎一郎 田中浩基 高宮幸一 藤井俊行 杉山正明

鈴木実 徐虬 川端祐司 大槻勤 中島健 木梨友子
齊藤毅

所外；海老原充 瓜谷章 松尾基之 佐々木隆之 佐藤渉 宮武伸一
堀史説 石川正純 土田秀次

選出内規は原則連続3期以上の選出は制限されているが、今回は事前連絡が無かったので、連続3期以上の選出になった幹事も認めることになった。

次回以降の選挙については、事前に選考内規を開示することになった。

辞退者が出た場合は欠員補充を行わない事を確認した。

(2) 新旧合同幹事会開催日の決定

次回の新旧合同幹事会は来年1月26日午後12時より開催する事になった。

(3) その他

海老原代表幹事より、共同利用宿泊所の環境改善要望について、幹事会有志の要望として所長に口頭で伝えていること、また原子炉新体制が決定後、再度所長宛に文書で幹事会有志の要望として伝えるとの発言があった。

【補足】

(1) において

- ・ 次期運営委員会候補者の工学系は竹中信幸先生に決定した。
- ・ 次期共同利用研究委員会委員候補者の化学系は福島美智子先生に決定した。
- ・ 次期幹事のうち、川端祐司先生は、次期所長に決定した為、幹事からは外れることになった。また、「規約」の役員の項（幹事は共同利用研究申請者並びに専門研究会・ワークショップの申請者及び開催責任者による選挙により選出された者及び本会から推薦された運営委員会委員とする。）に従い、1月の運営委員会で選出された運営委員3名を、所外幹事として加えることとする。